

三菱ケミカルアクア・ソリューションズのPFAS除去装置が栃木県下野市の配水場に導入

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：筑本 学）の完全子会社である三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社の有機フッ素化合物（PFAS）除去装置が栃木県下野市の配水場に導入されました。



栃木県下野市の石橋第2配水区ではPFASのうちPFOSおよびPFOAが検出されていたことから、これまで応急対応として仮設の活性炭塔が設置されていましたが、今回、恒久設備としてこのPFAS除去装置が整備されました。この除去装置は、PFOS・PFOA合算値が50 ng/Lを下回る濃度での運用を目的として設計・施工されており、2025年12月26日から運転が開始されました。運転開始以降に実施した検査では、PFOS・PFOA合算値は、いずれの測定結果においても50 ng/L未満となっています。

2026年4月1日から施行される水道法の改正において、PFOSおよびPFOAが「水質管理目標設定項目」から「水質基準」に引き上げられ、基準値（PFOS・PFOA合算値）は50 ng/Lと定められました。水道事業者を対象とした定期的な水質検査の実施と、基準値を超えた場合の原因特定や改善措置が義務付けられます。三菱ケミカルアクア・ソリューションズはこれまで培ってきた水処理技術や分析実績を生かし、PFAS除去装置をはじめとする各種水処理設備を通じて、水道水の安全性向上に貢献していきます。

■栃木県下野市 ウェブサイト 【石橋第2配水区】水道水（PFOS・PFOA 関連）にかかる対応等について <https://www.city.shimotsuke.lg.jp/0917/info-0000009543-3.html>

■三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社 ウェブサイト <https://www.mcas.co.jp/>

以上

お問合せ先
三菱ケミカル株式会社
コーポレートコミュニケーション部 メディアリレーショングループ
TEL：03-6748-7140